

3. 総合評価落札方式(農林水産部)について

令和5年度 総合評価落札方式の主な改正点等について

農林水産部においても、総合評価落札方式の取り扱いについて一部を改正しましたので、技術資料等の作成に当たっては、下記に留意してください。以下、土木建築部との相違点等について記載しています。他の詳細については、土木建築部資料又は公告文を参考にしてください。

1. 対象工事

対象工事：予定価格5千万円以上の全ての工事

- ・施工実績等評価タイプ：予定価格5千万円以上2億円未満
- ・施工計画等評価タイプ：予定価格2億円
- ・過大な提案等の理由により評価しない技術提案の提示
県のホームページで公表

(<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2180686.pdf>)

2. 評価基準

土木建築部と異なる。評価項目について、改正有り

(詳細については、P6～P10参照)

3. 同種工事区分

土木建築部と異なる。(詳細については、P11参照)

同種工事についての不明な点は、事前に発注機関にご確認ください。

(例えば、治山工事と砂防工事とでは同種工事とみなしません。)

4. 令和3・4年度の優良工事表彰担当履歴(配置予定技術者)

令和5年度の評価対象：「令和3・4年度の優良工事表彰担当履歴」です。

土木建築部と異なり、農林水産部では下記に該当するものを評価対象と致します。

○令和3・4年度優良工事表彰担当履歴(主任(監理)技術者として)

(農林水産部長表彰、工事技術管理室長表彰及び振興局長表彰)

(詳細については、P12～P19参照)

発注する工事と優良工事表彰を受賞した工事とが同じ業種でなければなりません。

また、「土木一式工事」及び「とび・土工・コンクリート工事」の業種については、工種も限定とします。(例)土木一式(海洋土木に限る)

この取り扱いについては、土木建築部と同様です。

5. CPD(継続教育)の取り組み状況

農林水産部所管の農村基盤整備事業においては、農業農村工学会も対象となります。
(詳細については、P 2 0 参照)

6. ボランティア活動による貢献

農林水産部においては、本年度も下記の2つのボランティア活動を評価対象とします。
(詳細については、P 2 1 ~ P 2 6 参照)

○大分県森林づくりボランティア活動(森林土木工事)

○土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動(農業土木工事)

・対象工事は農林水産部発注の一般土木工事のみです。ほ装工事や地すべり工事、海洋土木工事、法面(表面侵食防止)工事等では評価されません。

・森林づくりボランティア活動については、技術資料として応札時に証明資料が必要となりますので、ご注意ください。

※今年度の活動については、各団体のホームページ等に掲示されますので、確認の上参加して下さい。

7. 技術資料等の作成

上記改正に伴い、公告文や各種様式についても一部改正がありますので、入札に当たっては、最新の情報をよく確認されるようお願いいたします。

8. 総合評価評価結果の開示について

(P 2 7 参照)

技術資料作成上の留意点

これまでに提出されてきた技術資料の中で作成ミス等が多く、特に注意して頂きたい内容を下記に示しています。内容をご覧いただき、今後の資料作成と提出にあたって、十分ご注意ください。

【技術資料様式2 施工計画に関する技術的所見】

(施工計画等評価タイプのみが対象)

○提案による効果が不明

提案された内容での効果の発現に疑問があったり、効果が薄い（低い）等により評価されなかったケースがありました。

○具体性に欠ける

施工計画（対策）についての具体的な内容・説明等が不足しているものが多く見受けられます。

説明用資料を添付することができます（枚数制限に注意）ので、必要に応じて作成し、具体的数値や効果が明確な説明となるように工夫してください。

【技術資料様式4 過去4年間の工事成績評定点（平均値）】

記載漏れの工事や評定点の誤り、業種の異なるもの等が見受けられます。

記載漏れや誤記等により0点評価となってしまう場合もありますので、十分ご注意ください。

農林水産部発注工事における過去の工事成績評定点については、各振興局地区情報コーナー及び県庁情報センターに閲覧用資料を備え付けていますので、ご活用下さい。

また、各発注機関に自社の成績を確認依頼する場合には、その確認に時間を要することになり、確認に来られても当日中に回答ができないこともありますので、入札に参加する場合は、早めに確認依頼をしてください。

【技術資料様式5 同種工事の施工経験】

○同種工事の確認が困難

提出された資料により、同種工事の施工実績の確認ができない場合が見受けられます。

CORINS データを添付する場合には、竣工時登録データ（一般データ及び技術データ）の写しを提出してください。

○評価対象とは異なる同種工事を提出

「ダム・ため池工事」の施工実績として、治山ダムや砂防ダムでの施工実績を提出されているものが見受けられます。「ダム・ため池工事」はCORINSの工事分野（06 農業農村整備）が対象となり、治山ダムや砂防ダムは該当しません。

なお、治山ダムの同種工事は「治山工事」であり、砂防ダムは該当しません。

農林水産部における同種工事区分については別添のとおりですが、不明な点等があれば、発注機関に対して具体的に確認願います。

【技術資料様式6 防災協定締結状況確認書】

○防災協定書写しの添付漏れ

証明書（技術資料様式6-2）が添付されていても、防災協定書写しが添付されていなければ、評価対象となる防災協定が締結されていないものとし評価されません。

農林水産部発注の入札案件においては、防災協定の締結を行っている場合、必ず防災協定書写しを添付してください。

○開札予定日が含まれていない防災協定

協定書の期間内に開札予定日が含まれていない場合には評価されません。

【技術資料様式7 ボランティア活動実績申告書】

○活動日が公告日以降となっている

公告日までの活動実績が評価されます。詳細については公告文をご覧ください。

○評価対象外の活動を記載している

農林水産部では、森林土木事業は「大分県森林づくりボランティア活動」を、農村整備事業は「土地改良施設愛護活動」の活動実績をそれぞれ評価することとしていますのでご注意ください。

【入札金額内訳書】

落札候補者の提出した工事内訳書が、無効入札として取り扱う基準に該当する場合、当該者の入札が無効となります。

工事内訳書の作成にあたっては、公告文に添付されている「入札金額内訳書の作成上の留意事項」の記載事項に十分留意してください。

【その他】

単純ミス（日付け等の誤記やチェック印の漏れ等）も見受けられますので、資料提出時には記載内容の再確認をお願いします。

開示請求については土木建築部と同様、メールによる公開となりますが、計画等評価タイプについては、農林水産部工事技術管理室が対応窓口となりますので間違いの無いようお願いします。

実績タイプについては、各発注機関に問い合わせてください。

令和5年度 総合評価落札方式

※朱書きが変更箇所

別表1 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）

【予定価格：5千万円以上8千万円未満】

Table with columns for evaluation criteria (e.g., 施工計画, 企業の実績, 加算点小計) and specific metrics. It includes a detailed table for '企業の実績' with various performance indicators and a '加算点小計' section at the bottom.

令和5年度 総合評価落札方式

※朱書きが変更箇所

別表1 評価基準表〔標準例〕 農林水産部（土木工事）

【予定価格：8千万円以上2億円未満】

評価視点	評価項目	評価基準	施工実績等評価タイプ 配点 工事種別																											
			一般土木工事等		産業用建築 ・地下工		地すべり対策工事 ・法面保護工事		橋梁新設工事 ・PC造上層工事		橋梁新設工事 ・鋼橋上層工事		トンネル ・地下土木等		その他特種工事 ・電気通信		その他特種工事 ・船（特種船舶等）		水産漁業関係 業務											
			1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2										
企業の実績	施工計画に携わる技術的所見（選択項目）	施工計画の実施手順の妥当性及び工期設定の適切性 品質管理に係わる技術的所見 発注者が指定した施工上の課題への対応的確性 施工配慮すべき事項の適切性	1課題毎に最大5点までの採点を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。（最大10.0点）																											
	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工実績の有無	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり ※〇〇工事は請負代金額2千万円以上の△△工事に限る。											1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.0 0.5 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	
	過去4年間の工事成績評定値の平均値	8.2点以上 ※評価期間：H31.4.1～R5.3.31 土木一式工事は、請負代金額3千万円以上の工事成績に限る。 ※工事成績は大分県農林水産部発注の△△工事に限る。 （ただし、災害復旧事業の応急工事は除く。）											2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	2.0 1.8 1.5 1.3 1.0	
	※【選択項目】を選択しない場合は、配点予定技術者の同種工事の施工実績の有無に配点する。	令和4年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。											大分県優良建設業者 農林水産部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事技術管理室長表彰又は振興局長表彰の受賞あり 上記以外	1.0 0.0	1.0 0.0	1.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 上記以外											0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1	0.2 0.1
	指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領（昭和60年3月8日大分県告示第267号）に基づく 指名停止	指名停止措置なし 指名停止措置あり（3箇月未満） 指名停止措置あり（3箇月以上）											0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)
	【選択項目】過去2年間の〇〇〇〇契約後V E提案採用の有無 ※発注する△△工事に限る。	実績あり 上記以外											0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0
	加算点小計												3.2	3.2	3.2	4.2	4.2	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2
	配点予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事（〇〇工事）の施工経験の有無 （評価対象となる技術者数2名以内） ①主任（監理、特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②副管理技術者等として従事 ※〇〇工事とは請負代金額2千万円以上の△△工事に限る。											1.1 0.6 0.0	0.6 0.3 0.0	1.1 0.6 0.0	0.6 0.3 0.0	1.1 0.6 0.0	0.6 0.3 0.0	1.6 0.8 0.0	0.8 0.4 0.0	1.8 0.9 0.0	1.0 0.5 0.0	1.3 0.7 0.0	0.7 0.4 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.6 0.8 0.0	0.8 0.4 0.0	1.8 0.9 0.0	0.9 0.5 0.0
	主任（監理）技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有											0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
過去4年間の工事成績評定値の最高値 （評価対象となる技術者数2名以内） ①主任（監理、特例監理）技術者又は現場代理人として従事 ②副管理技術者等として従事 ※請負代金額2千万円以上の工事成績に限る。	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外（成績なし）	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	0.6 0.3 0.3 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0												
※令和3年度・令和4年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任（監理、特例監理）技術者として従事した工事に限る。	農林水産部長表彰の受賞あり 工事技術管理室長表彰、又は振興局長表彰の受賞あり 上記以外	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0	0.3 0.2 0.0											
C P D（継続教育）の取組状況	取組あり（各団体推奨ユニット数以上） 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0											
専門資格の保有 1級建築施工管理技術者、コンクリート診断士、のり施工管理技術者 技能者（建設マスター登録基礎技能者）の活用	専任資格あり 上記以外	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0	0.3 0.0											
加算点小計		3.2	3.4	3.4	3.9	3.9	3.4	3.7	3.7	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2											
地理的条件 （運輸便度）	建設業法上の主たる営業所（本店）の所在地 ※PC構築上部・鋼橋上部工事（補修工事を含む）は、主たる営業所（本店）に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0	2.0 1.5 1.0											
防災関係等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定締結の有無 過去1年間のボランティア活動の有無 ①大分県委託づくりボランティア活動 ②土地改良施設築月間の土地改良施設築活動	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0	1.0 0.5 0.0											
ボランティア活動による貢献	過去1年間のボランティア活動の有無 ①大分県委託づくりボランティア活動 ②土地改良施設築月間の土地改良施設築活動	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0											
県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての予定契約 【選択項目】県内企業からの材料の受注実績 ※特定工事の受注実績 【選択項目】県内企業からの材料の受注実績 ※特定工事の受注実績 【選択項目】県内企業からの材料の受注実績 ※特定工事の受注実績	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0	0.2 0.0	0.4 0.0											
特定工事の受注実績	【選択項目】当該工事に係る大分県産資材の活用計画 ※県産資材は県内企業からの購入を含む。 【選択項目】当該工事に係る大分県産資材の活用計画 ※県産資材は県内企業からの購入を含む。 ※統計調査に基づき使用可能な資材に限る。	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0											
県産資材の優先	【選択項目】当該工事に係る大分県産資材の活用計画 ※県産資材は県内企業からの購入を含む。 【選択項目】当該工事に係る大分県産資材の活用計画 ※県産資材は県内企業からの購入を含む。 ※統計調査に基づき使用可能な資材に限る。	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0											
加算点小計		3.6	3.4	3.4	3.9	3.9	3.4	3.7	3.7	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4	3.2											
加工体制評価点	入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0	15.0 0.0											
合 計		25.0	25.0	25.0	26.0	26.0	25.0	26.0	26.0	25.0	26.0	26.0	25.0	26.0	26.0	25.0	26.0	26.0	25.0											

別表1 評価基準表【標準例】 農林水産部（土木工事）

【予定価格：2億円以上3億円未満】 ※2億円未満工事で【計画タイプ】での発注を行う場合にも、本評価書の評価基準を使用すること

Table with columns for evaluation points (評価視点), evaluation items (評価項目), evaluation standards (評価基準), and construction plan evaluation categories (施工計画等評価タイプ). It includes sub-sections for construction plan, overall construction performance, and construction plan evaluation details.

別表1 評価基準表【標準例】 農林水産部（土木工事）

【予定価格：3億円以上5億円未満】

評価視点	評価項目	評価基準	施工計画等評価タイプ																
			配点																
			工事種別																
			一般土木工事等		地すべり対策工事 舗装・舗装改良工事等		橋梁新設工事 ・PC造上乗工事		橋梁新設工事 ・鋼橋上乗工事		トンネル ・掘削工事等		その他特殊工事 (橋脚物) ・電気設備等		水産関係 業種区分				
施工計画	施工管理に係る技術的所見【選択項目】	<p>施工計画の実施手順の妥当性及び工期設定の適切性</p> <p>品質管理に係る技術的所見</p> <p>発注者が指定した施工上の課題への対応の的確性</p> <p>施工上配慮すべき事項の適切性</p>	評価の最高点 20.0点		評価の最高点 20.0点		評価の最高点 20.0点		評価の最高点 20.0点		評価の最高点 20.0点		/		評価の最高点 20.0点				
			2課題		2課題		2課題		2課題		2課題				2課題				
			1課題あたり 最大10.0点		1課題あたり 最大10.0点		1課題あたり 最大10.0点		1課題あたり 最大10.0点		1課題あたり 最大10.0点				1課題あたり 最大10.0点				
	企業の施工実績	<p>過去10年間に履行したの同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無</p> <p>※〇〇工事は請負代金総額25万円以上の△△工事に限る。</p> <p>過去4年間の工事成績評定点の平均値</p> <p>※評価期間：H31.4.1～R5.3.31</p> <p>土木一式工事は、請負代金総額35万円以上の工事成績に限る。</p> <p>※工事成績は、大分県農林水産部発注の△△工事に限る。 (ただし、災害復旧事業の応急工事は除く。)</p> <p>※【選択項目】を 選択しない場合は、 配置予定技術 者の同種工事の施 工経験の有無に 加算する。</p> <p>令和4年度の優良工事表彰履歴</p> <p>※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。</p> <p>ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等</p> <p>指名停止措置の有無</p> <p>※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく 指名停止</p> <p>【選択項目】過去2年間の〇〇〇〇部契約後V E採用の有無</p> <p>※発注する△△工事に限る。</p>	<p>田又は大分県発注工事の実績あり</p> <p>田又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり</p> <p>上記以外</p>	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	4.0 2.0 0.0	4.0 2.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0	2.4 1.0 0.0		
			<p>8.2点以上</p> <p>8.0点以上8.2点未満</p> <p>7.8点以上8.0点未満</p> <p>7.6点以上7.8点未満</p> <p>7.4点以上7.6点未満</p> <p>上記以外(成績なし)</p>	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	3.6 3.2 2.8 2.4 2.0 0.0	
			<p>大分県優良建設業者</p> <p>農林水産部長表彰の受賞あり</p> <p>大分県優良建設業者</p> <p>工事技術管理室長表彰又は振興局長表彰の受賞あり</p> <p>上記以外</p>	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	0.4 0.4 0.2 0.0	
			<p>国の認定又は県の表彰の実績あり</p> <p>国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の策定・提出、登録あり</p> <p>上記以外</p>	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0	0.4 0.0 0.0
			<p>指名停止措置なし</p> <p>指名停止措置あり(3箇月未満)</p> <p>指名停止措置あり(3箇月以上)</p>	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)
			<p>実績あり</p> <p>上記以外</p>	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	0.2 0.0	
			<p>6.4</p>	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.8	6.4									
配置予定技術者の能力			<p>過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無</p> <p>(評価対象となる技術者の区分)</p> <p>①主任(監理、特別監理)技術者又は現場代理人として従事 ②管理技術者資格として従事</p> <p>※〇〇工事は請負代金総額25万円以上の△△工事に限る。</p> <p>主任(監理)技術者の保有する資格</p> <p>1級土木施工管理技士の資格保有</p> <p>2級土木施工管理技士の資格保有</p> <p>1級(電気通信)施工管理技士の資格保有</p> <p>2級(電気通信)土木施工管理技士の資格保有</p> <p>上記以外</p> <p>過去4年間の工事成績評定点の最高点</p> <p>(評価対象となる技術者の区分)</p> <p>①主任(監理、特別監理)技術者又は現場代理人として従事 ②管理技術者資格として従事</p> <p>※請負代金総額25万円以上の工事成績に限る。</p> <p>令和3年度～令和4年度の優良工事表彰履歴</p> <p>※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。</p> <p>※主任(監理、特別監理)技術者として従事した工事に限る。</p> <p>CPD(継続教育)の取組状況</p> <p>専門資格の保有 ※地すべり防止工事士、PC技士</p> <p>1級舗装施工管理技術者、コカ→診断士、りん施工管理技術者</p> <p>技能者(建設マスター・登録基幹技能者)の活用</p> <p>上記以外</p>	<p>田又は大分県発注工事の実績あり</p> <p>田又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり</p> <p>上記以外</p>	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	2.2 1.1 0.0	1.1 0.6 0.0	3.2 1.8 0.0	1.6 0.8 0.0	3.2 1.8 0.0	1.6 0.8 0.0	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	3.2 1.6 0.0	1.6 0.8 0.0	3.6 1.8 0.0	1.8 0.9 0.0	
				<p>8.5点以上の評価あり</p> <p>8.0点以上8.5点未満の評価あり</p> <p>7.5点以上8.0点未満の評価あり</p> <p>上記以外(成績なし)</p>	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 0.6 0.0
				<p>農林水産部長表彰の受賞あり</p> <p>工事技術管理室長表彰、又は振興局長表彰の受賞あり</p> <p>上記以外</p>	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0	0.4 0.4 0.0
	<p>取組あり(各団体機関ユニット数以上)</p> <p>上記以外</p>	0.6 0.0		0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0		
	<p>活用計画あり</p> <p>上記以外</p>	0.6 0.0		0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0			
	<p>6.4</p>	6.4		6.8	7.8	7.8	6.8	7.4	7.8										
	地盤的條件(地盤補強費)	<p>建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地</p> <p>※P・C橋梁上部・鋼橋上部工事(補修工事を含む)は、主たる営業所(本店)に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。</p> <p>大分県管理の公共施設を対象とした防災協定締結の有無</p> <p>過去1年間のボランティア活動の有無</p> <p>①次の高規格づくりボランティア活動 ②土地改良施設稼働期間の土地改良施設受援活動</p> <p>当該工事に係る大分県内企業の活用計画</p> <p>※請負代金総額50万円以上のすべての下請契約</p> <p>【選択項目】過去4年間の特定工事の実績</p> <p>※選択しない場合は、 配置予定技術 者の同種工事の施 工経験の有無に 加算する。</p> <p>※同一管内の農林水産部発注工事のうち、発注者が指定した特定工事の実績を評価対象とする。</p> <p>【選択】当該工事に係る大分県産資材の活用計画</p> <p>※提供資材：〇〇〇〇</p> <p>※県産資材には県内企業からの購入を含む。</p> <p>【選択】当該工事に係る大分県リサイクル認定製品の活用計画</p> <p>※設計図書に基づき使用可能な資材に限る。</p>		<p>工事箇所である〇〇市内に所在</p> <p>〇〇土木事務所管内に所在</p> <p>〇〇土木事務所管内以外の県内に所在</p> <p>上記以外</p>	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0		
				<p>大口土木事務所(池津漁村整備)との防災協定あり</p> <p>大分県管理の公共施設を対象とした防災協定あり</p> <p>上記以外</p>	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0	
				<p>ボランティア活動の実績あり</p>	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4								
				<p>県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定</p> <p>上記以外</p>	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	0.4 0.0	0.8 0.0	
<p>3種以上の受注実績あり</p> <p>1種の受注実績あり</p> <p>上記以外</p>			0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0			
<p>提供した資材の県産活用割合が〇〇%以上</p> <p>上記以外</p>			0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0			
<p>大分県リサイクル認定製品の使用計画あり</p> <p>上記以外</p>			0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0	0.4 0.0				
<p>7.2</p>			7.2	6.8	3.8	3.8	6.8	5.8	6.8										
加算点合計			40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0										
施工体制評価点			15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0										
合計	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0												

令和5年度同種工事の区分について（農林水産部）

1. 業種区分表（評価基準での△△工事）

業種区分(29業種)		
土木一式工事	鋼構造物工事	熱絶縁工事
建築一式工事	鉄筋工事	電気通信工事
大工工事	ほ装工事`	造園工事
左官工事	しゆんせつ工事	さく井工事
とび・土工・コンクリート工事	板金工事	建具工事
石工事	ガラス工事	水道施設工事
屋根工事	塗装工事	消防施設工事
電気工事	防水工事	清掃施設工事
管工事	内装仕上工事	解体工事
タイル・れんが・ブロック工事	機械器具設置工事	

2. 同種工事区分表（評価基準での〇〇工事）

同種工事区分	左の内訳	あてはまる代表的な工種(例)
道路・街路工事	農道、林道を除く道路	道路(街路)改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・電線共同溝・道路維持修繕・舗装
農道工事	農道	農道開設、農道改良・集落道改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・農道舗装
林道工事	林道	林道開設、林道改良・橋梁上部(PC・鋼)・橋梁下部・トンネル(NATM)・林道舗装
	林業基盤整備	用地造成
ほ場整備工事	区画整理	整地、暗渠排水
かんがい・排水工事	農業用排水施設	頭首工・樋門・揚排水機場・用排水路
ダム・ため池工事	ダム・ため池	堤体・洪水吐・斜樋・底樋・浚渫
治山工事	治山	溪間工・山腹工・森林整備
地すべり工事	地すべり、道路	地すべり防止(アンカー・抑止杭・集水井・水抜きポーリング)
海岸・海洋土木工事	海岸	防波堤・護岸・棧橋・消波工・サトコパクション
	漁場	魚礁
	漁港(港湾を含む)	防波堤・護岸・棧橋・サトコパクション
	浮き棧橋	浮き棧橋
上・下水道工事	上水道	営農飲雑用水
	下水道	農業集落排水
建築工事	建築	新築・改築・堆肥化施設
電気工事	電気	農・林道(トンネル)照明・建築物照明
通信工事	通信	農・林道(トンネル)情報板・監視設備
橋梁上部新設工事	道路・農道・林道等	橋梁上部新設(PC橋・鋼橋)
トンネル工事	※全ての工事分類	トンネル(NATM)

- 同種工事は、「同種工事区分」と「業種区分」の組み合わせで決定される。
- 農道工事、ほ場整備工事、かんがい・排水工事、ダム・ため池工事は、CORINSの工事分野（06農業農村整備）が対象。
- 林道工事、治山工事はCORINS登録の工事名、発注機関名により同種工事を判断する。
- 海岸・海洋工事は、港湾・海岸工事を同種工事とする。
- 地すべり工事、上・下水道工事、建築工事、電気工事、通信工事は、発注者、事業等による同種工事の区別はない。

※備考欄に記入する留意事項
(例)

農道工事の場合
※同種工事の農道工事は、道路・街路工事、林道工事を評価対象としない。

林道工事の場合
※同種工事の林道工事は、道路・街路工事、農道工事を評価対象としない。

トンネル工事の場合
※同種工事のトンネル工事（NATM工法）は、すべての工事区分（道路・街路、河川・砂防、港湾・海岸等）及び農道・林道工事も評価対象とする。

橋梁上部新設工事の場合
※同種工事の農道工事は、道路・街路工事、林道工事を評価対象としない。
ただし、橋梁上部新設工事については、他の工事区分（河川・砂防工事、港湾・海岸等）及び道路・街路工事、林道工事も評価対象とする。

令和3年度 農林水産部 優良工事表彰者 一覧表

農林水産部長表彰 10者			
一般土木(A)工事の部 6者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
東部振興局 日出水利耕地事務所	(株)奥田組	代表取締役 奥田 和彦	R1国障害宇佐 下内河野水路トンネル工事 宇佐市安心院町上内河野
発注機関 北部振興局	会社名 伊藤建設(株)	代表取締役 伊藤 博文	工事名・工事場所 R1北局農地交第1号 宇治藤原線4-2工区開設工事 中津市山国町小屋川
発注機関 東部振興局	会社名 (株)後藤工務店	代表取締役 後藤 憲志	工事名・工事場所 R1東局奥地第5号 畝原地区治山工事 別府市大字鶴見字畝原
発注機関 中部振興局	会社名 利光建設工業(株)	代表取締役 利光 正臣	工事名・工事場所 H29債震ため(小) 大久保溜池堤体工事 大分市大字松岡
発注機関 豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所	会社名 (株)友岡組	代表取締役 友岡 誠一	工事名・工事場所 R1中山間豊後大野西部2期 綿田ほ場整備工事 綿田ほ場整備工事 豊後大野市朝地町綿田
発注機関 豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	会社名 (株)高山組	代表取締役 高山 茂明	工事名・工事場所 R2中山間竹田西部2期 原山ファームポンド工事 竹田市大字小塚
海洋土木工事の部 1者			
発注機関 漁港漁村整備課	会社名 (株)安東建設	代表取締役 安東 建治	工事名・工事場所 R1流通特定第1-2号 水産流通基盤整備(特定)工事 佐賀関漁港 大分市大字佐賀関
舗装工事の部 1者			
発注機関 漁港漁村整備課	会社名 朝日工業(株)	代表取締役社長 瀬尾 直樹	工事名・工事場所 R1機増第2号 漁港機能増進工事 蒲江漁港 佐伯市蒲江大字蒲江浦
とび・土工・コンクリート工事の部 1者			
発注機関 中部振興局	会社名 (株)川原建設	代表取締役 川原 修幸	工事名・工事場所 R1ゼロ国復旧第1号 野々草地区治山工事 由布市湯布院町川上字野々草
その他工事の部 1者			
発注機関 豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所	会社名 開成工業(株)	代表取締役 徳安 正範	工事名・工事場所 R1合理化(長)豊後大野 久田頭首工工事 豊後大野市三重町久田

工事技術管理室長表彰 4者			
海洋土木の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
水産振興課	東豊海事建設(株)	代表取締役 森崎 豪	R2水振第6号 水産物供給基盤機能保全工事 豊後水道南部地区 屋形島漁場工区
舗装工事の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
北部振興局	(株)奥田組	代表取締役 奥田 和彦	R2経営体宇佐 3工区舗装工事 宇佐市大字川部、江須賀
とび・土工・コンクリート工事の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
豊肥振興局	九州特殊土木(株)	代表取締役社長 山中 大成	R1豊局復旧第1号 傾城地区治山工事 豊後大野市緒方町上畑字傾城
その他工事の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
中部振興局	(株)ミヅタ	取締役社長 井田 建	R1債合理化野津石場ダム 放流設備製作・据付工事 臼杵市野津町大字東谷

令和3年度 振興局長表彰工事 一覧表

振興局長表彰の一般土木の部 18者

発注機関	ランク	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	A	(株)秋田建設工業	秋田 育男	H30債危ため柿迫池堤体工事 国東市
	A	(株)アペックス工業	本田 秀繁	R1経通基幹奈狩江2号橋下部工工事 杵築市
中部振興局	A	大開工業(株)	穴井 博敏	R1合理化(長)提子井路水路 トンネル工事 由布市挾間町筒口
	B	(有)政栄建設工業	新納 行政	R1中局緊総第2号江ノ浦越地区 治山工事 津久見市大字四浦
	A	(株)秋吉組	秋吉 満宗	R1中局復旧第2号高尾山地区治山工事 由布市湯布院町川西
南部振興局	A	(株)風戸工務店	風戸 幹生	R2南局予防第3号西ノ又地区治山工事 佐伯市弥生大字小田
	B	(有)深野建設	深野 増美	R1(補正)南局復旧第2号 宮路ヶ谷地区治山工事 佐伯市蒲江大字竹野浦河内
	B	平和土木(株)	吉藤 幸弘	R1集基佐伯南部 大津留 農道路床工事 佐伯市大字長谷
豊肥振興局	A	(株)川邊組	阿部 清治	R1豊局復旧第7号木の丸地区治山工事 豊後大野市三重町松尾字木の丸
	A	(株)三宮組	三宮 孝則	R1中山間豊後大野東部 集落道樋ノ口・ツル平道路工事 豊後大野市犬飼町柴北
	A	清川産業(株)	江藤 龍治	H30危ため(長)柏野2号堤体工事 豊後大野市清川町平石
	A	(株)友岡建設	友岡 孝幸	R2中山間竹田西部2期 原山1工区畑かん工事 竹田市大字小塚
西部振興局	A	(株)ヤマダ	喜見 真二	R1合理化(長)広瀬取水門改修工事 玖珠町大字戸畑
	B	(株)大従産業	大村 淳一郎	R2西局復旧第7号中村地区治山工事 日田市大字鶴河内字中村
	B	(有)佐藤産業	佐藤 孝治	R2西局復旧第3号影ノ木地区治山工事 日田市大字大肥字影ノ木
北部振興局	A	高野建設(株)	小深田 崇志	R1北局復旧第5号城台地区治山工事 中津市
	A	(株)末宗組	末宗 信市	H30債危ため中間大池堤体工事 宇佐市
	A	(株)菅組	堤 俊之	R1中山間香々地堅来工区ほ場整備工事 豊後高田市

令和3年度 振興局長表彰工事 一覧表

振興局長表彰の一般土木の部以外 8者

土木工事の部 2者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	(株)小松建設	小松 正二	R2危ため仁田尾溜池仮設工事 杵築市
北部振興局	(有)山守工業	河野 博子	R2基幹水利(長)西国東排水機場 北部補修工事 豊後高田市

舗装工事の部 1者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
豊肥振興局	(株)松井組	松井 宏一	R2中山間荻3期桜町2工区舗装工事 竹田市荻町桜町南

とび・土工・コンクリート工事の部 3者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
中部振興局	小代築炉工業(株)	小代 一幸	R1中局農地交第1号吉四六線(2工区) 林道法面工事 臼杵市野津町大字白岩
南部振興局	(株)小野明組	三浦 好	R2南局機能第1号丸バエ地区治山工事 佐伯市大字浅海井浦
豊肥振興局	(株)天童	釘宮 薫	R2合理化(長)豊後大野 宇田枝井路法面工事 豊後大野市清川町左右知

その他工事の部 2者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	昭和コンクリート工業 (株)大分営業所	藤内 敬士	R2経通基幹奈狩江2号橋上部工工事 杵築市
中部振興局	(株)臼杵造船所	山本 勇一	R2防ダム臼杵乙見ダム施設設備工事 臼杵市大字乙見

令和4年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

農林水産部長表彰 10者			
一般土木の部 6者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
北部振興局	(株)昇栄	南 力	R2北局復旧第101号焼尾地区治山工事 中津市山国町槻木字焼尾
北部振興局	大聖工業(株)	田上 豊勝	R1中山間両院3期集落道2工区路床工事 宇佐市院内町原口
北部振興局	西日本土木(株)	隈田 英樹	R1債危ため一ツ石溜池堤体工事 豊後高田市田染池部
豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所	(株)千大土木	衛藤 浩成	R2経営体宇田枝 津留工区ほ場整備工事 豊後大野市清川町宇田枝
豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所	三重建設工業(株)	麻生 敏明	H30中山間豊後大野東部川辺開田水路工事 豊後大野市三重町川辺
豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	(株)松井組	松井 宏一	R3中山間(畑)获3期桜町工区畑かん工事 竹田市荻町馬場他
海洋土木の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
漁港漁村整備課	(株)佐伯建設	川崎 栄一	R3 流通特定 第1-3号 水産流通基盤整備(特定)工事 佐賀関漁港 大分市大字佐賀関
舗装の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	広域建設(有)	相馬 哲治	R3中山間(畑)竹田西部田代農道舗装工事 竹田市大字小塚
とび・土工・コンクリートの部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
西部振興局	九州特殊土木(株)	山中 大成	R2西局災関治第14号ウソノ谷B地区 治山工事 日田市中津江村栃野字ウソノ谷
その他の部 1者			
発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
中部振興局	(株)臼杵造船所	山本 勇一	H30債合理化(長)昭和井路2期 ゲート製作据付工事 豊後大野市三重町川辺

工事技術管理室長表彰 4者**海洋土木の部 1者**

発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
水産振興課	東豊海事建設(株)	森崎 豪	R2水振 第60号 水産物供給基盤 機能保全工事 豊後水道南部地区 佐伯市蒲江大字蒲江浦

舗装の部 1者

発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
東部振興局 日出水利耕地事務所	(株)ユーロード	佐々木 侑子	R3中山間杵築大田鍛冶屋工区舗装工事 杵築市大字熊野

とび・土工・コンクリートの部 1者

発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
西部振興局	新日本緑地(株)	鳥井 金光	R2西局緊予第51号小切畑地区治山工事 日田市大山町西大山字小切畑

その他の部 1者

発注機関	会社名	代表者氏名	工事名・工事場所
南部振興局	(株)盛田組	盛田 浩史	R2南局農地交第3号字目・小国線 蔵小野橋補修・補強工事 佐伯市字目大字重岡

令和4年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部 19者

発注機関	ランク	会社名	代表者名	工事名
東部振興局	A	(有)双国建設	清水 正邦	R2東局予防第3号柳渡地区治山工事 国東市国見町赤根
	A	(株)後藤工務店	江藤 淳	R2東局奥地第101号畝原地区治山工事 別府市大字鶴見
東部振興局 日出水利耕地事務所	A	日伸建設工業(株)	大庭 浩司	R2債危ため水ヶ迫溜池堤体工事 杵築市山香町大字立石
中部振興局	A	(株)秋吉組	秋吉 満宗	R2中局復旧第1号重見地区治山工事 由布市 湯布院町川上字重見
	A	後藤総合工業(株)	後藤 敬三	R2債危ため上駒鳴溜池堤体改修工事 大分市 大字志津留
	A	利光建設工業(株)	利光 正臣	H30債震ため放生溜池改修工事 大分市大字高崎
	B	(株)道脇建設	道脇 慎一郎	R2中局森環第101号吉四六線(2工区) 林道開設工事 臼杵市 野津町 大字白岩
南部振興局	B	(株)片岡組	片岡 孝雄	R3南局緊予第151号尾浦地区治山工事 佐伯市蒲江大字畑野浦
	B	山田建設(株)	山田 重信	R2南局復旧第101号長田地区治山工事 佐伯市上浦大字最勝海浦
	B	(株)オールマイト	淡路 壽一	R2経営体細田1-2工区区画整理工事 佐伯市弥生大字細田
豊肥振興局	A	清川産業(株)	江藤 龍治	R2豊局復旧第3号ワゲ地区治山工事 豊後大野市清川町左右知字ワゲ
	A	(株)ミヤマ	麻生 邦彦	R1危ため名子山下池・湯の上溜池改修(2)工事 竹田市直入町大字長湯
豊肥振興局 大野川上流開発事業 事務所	A	(株)友繁建設	友岡 勇治	R3中山間(畑)荻3期柏原2工区畑かん工事 竹田市荻町西福寺
西部振興局	A	(株)伊東組	河野 浩治	R2合理化綱掛水路工事 玖珠郡九重町大字後野上
	B	(有)横山組	横山 徳行	R3西局復旧第151号専道地区治山工事 玖珠郡玖珠町大字古後専道
	B	(有)大口土木	鬼塚 裕二	R2西局復旧第6号中村地区治山工事 日田市大字鶴河内字中村
北部振興局	A	(株)末宗組	末宗 信市	R2経営体蜷木1工区管水路工事 宇佐市大字蜷木
	B	(株)平原組	恵良 義則	R2北局予防第3号田代地区治山工事 中津市耶馬溪町金吉字田代
	C	(株)野畑建設	野畑 佑昌	R2危ため単(緊)オヶ迫池排水路工事 宇佐市院内町二日市

令和4年度 農林水産部 優良工事受賞者一覧表

振興局長表彰の一般土木の部以外 7者

舗装の部 3者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
南部振興局	朝日工業テクノス(株)	瀬尾 直樹	R2集基佐伯南部江頭柏江農道舗装工事 佐伯市大字長良
豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	(株)高山組	高山 茂明	R3中山間(畑)竹田西部舗装工事 竹田市大字戸上
北部振興局	柏工業(株)	時枝 勇吉	R2北局農地交第3号宇治藤原線3工区舗装工事 中津市山国町小屋川

とび・土工・コンクリートの部 3者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
豊肥振興局	豊國建設(株)	池邊 紘一郎	R3豊局復旧第153号泉地区治山工事 豊後大野市大野町田中字泉
西部振興局	西畑建設(株)	西畑 ヨシエ	R2西局災関治第13号上谷地区治山工事 日田市上津江町上野田字上谷
北部振興局	(株)大和特殊土木	植田 豊久	R2北局災関治第1号道迫地区治山工事 中津市山国町槻木字道迫

その他の部 1者

発注機関	会社名	代表者名	工事名
豊肥振興局 豊後大野水利耕地事務所	柳井電機工業(株)	柳井 智雄	R1中山間豊後大野東部用排西原揚水施設改修工事 豊後大野市三重町西原

CPD（継続教育）取組で評価対象とする協議会

評価対象：建設系CPD（17団体）のうち工事により選択

工事種類	協議会名	推奨ユニット数 (1年間)	評価ユニット数 (1年間)
土木工事の標準	⑧全国土木施工管理技士会連合会	20	20
	⑨土木学会	50	50
	⑪日本技術士会	50	50
	⑮農業農村工学会	50	50
建築工事の標準	⑰日本建築士会連合会	12	研修による能力開発 の取得単位 12
	①空気調和・衛生工学会（設備系）	50	50

建設系CPD協議会

■ 目的

建設系分野に係わる技術者の能力の維持・向上を支援するため、関係学会および協会間でのCPD（継続教育）の推進に係わる連絡や調整を図ることを目的としています。

■ CPDとは

生涯にわたり技術者としての義務を果たし、責任を全うしていくためには、常に最新の知識や技術を修得し、自己の能力の維持・向上を図ることが不可欠です。大学等における基礎教育もさることながら、実社会に出てからの実務を通じた修習や資格取得後の学習が技術者の成長にとって必要であることは言うまでもありません。国際化の進展や国内の雇用情勢の変化等により、技術者の継続教育（CPD：Continuing Professional Development）の必要性が広く認識されるようになってきました。

■ 加盟団体（17団体）

- ① （公社）空気調査・衛生工学会
- ② （一財）建設業振興基金
- ③ （一社）建設コンサルタンツ協会
- ④ （公社）地盤工学会
- ⑤ （一社）森林・自然環境教育技術者センター
- ⑥ （一社）全国測量設計業協会連合会
- ⑦ （一社）全国上下水道コンサルタント協会
- ⑧ （一社）全国土木施工管理技士会連合会
- ⑨ （公社）土木学会
- ⑩ （一社）日本環境アセスメント協会
- ⑪ （公社）日本技術士会
- ⑫ （公社）日本コンクリート工学協会
- ⑬ （公社）日本造園学会
- ⑭ （公社）日本都市計画学会
- ⑮ （公社）農業農村工学会
- ⑯ 土質・地質技術者生涯学習協議会
- ⑰ （公社）日本建築士会連合会

※アンダーラインが評価対象

※農業基盤整備事業の場合は、⑮農業農村工学会も対象とする。

※設備工事の場合は、工事案件毎に対象となる設備系CPDを設定する。

（五十音順・平成26年12月末現在）

ボランティア活動の評価等について

項目番号	①	②
活動名	大分県森林づくりボランティア活動	土地改良施設愛護月間の 土地改良施設愛護活動
評価対象活動	2人以上が参加した 会社としての活動 大分県森林づくりボランティア 支援センターのHPにて募集する 森林ボランティア活動	2人以上が参加した 会社としての活動 大分県・土地改良区等が主催する活動
評価対象期間	令和4年4月以降 公告日までの活動	令和4年4月以降 公告日までの活動
評価対象活動区域	県内全域での活動	発注箇所を管轄する 土木事務所管内での活動
証明資料	「参加証明書」 活動状況写真	必要なし (但し、活動後は「活動実績報告書」を県に提出)

総合評価落札方式におけるボランティア活動の評価等について

適用対象工種：一般土木工事のみ（他の工種では適用しません）

①大分県森林づくりボランティア活動

- 対象規模：2人以上の(会社としての)活動
- 対象地域：県内全域での活動を評価
- 対象期間：令和4年4月以降公告日までの活動

【留意点】

- 1 会社として登録を行い、会社として活動する場合のみ評価対象となります。
- 2 各種団体（建設業協会等を含む）として登録し、行った活動は評価対象とはなりません。
- 3 大分県森林づくりボランティア支援センターのホームページ（<http://www.o-midori.jp>）にて募集する森林ボランティア活動のみが評価対象です。個別の活動は評価対象にはなりません。
- 4 ボランティア活動の内容や実施時期は、各ボランティア団体により様々です。
実施予定情報は随時更新されますので、支援センターのホームページでご確認ください。
- 5 活動への参加にあたっては、事前に参加希望のボランティア団体への参加申込みが必要となります。
- 6 総合評価の証明資料としては、「参加証明書」及び活動状況写真の提出が必要となります。
- 7 「参加証明書」の様式については、農林水産部工事技術管理室のHPからダウンロードできます。
（<http://www.pref.oita.jp/soshiki/15040/sougouhyouka-nourin-youshiki.html>）
- 8 「参加証明書」は活動日に活動場所へ持参してください。
- 9 活動当日は、会社からの参加人数2名以上が確認できる活動状況写真を撮影してください。
- 10 活動終了後、「参加証明書」に主催者側から証明を頂いてください。
- 11 応札時には証明資料として「参加証明書」及び活動状況写真を提出してください。
- 12 入札に参加する建設業者が森林ボランティア団体登録を行い、主催者として実施したものに参加した場合には評価対象になりません。
- 13 活動に対するお問い合わせは、大分県森林づくりボランティア支援センターにお尋ねください。

総合評価落札方式におけるボランティア活動の評価等について

適用対象工種：一般土木工事のみ（他の工種では適用しません）

②土地改良施設愛護月間の土地改良施設愛護活動

○対象規模：2人以上の（会社としての）活動

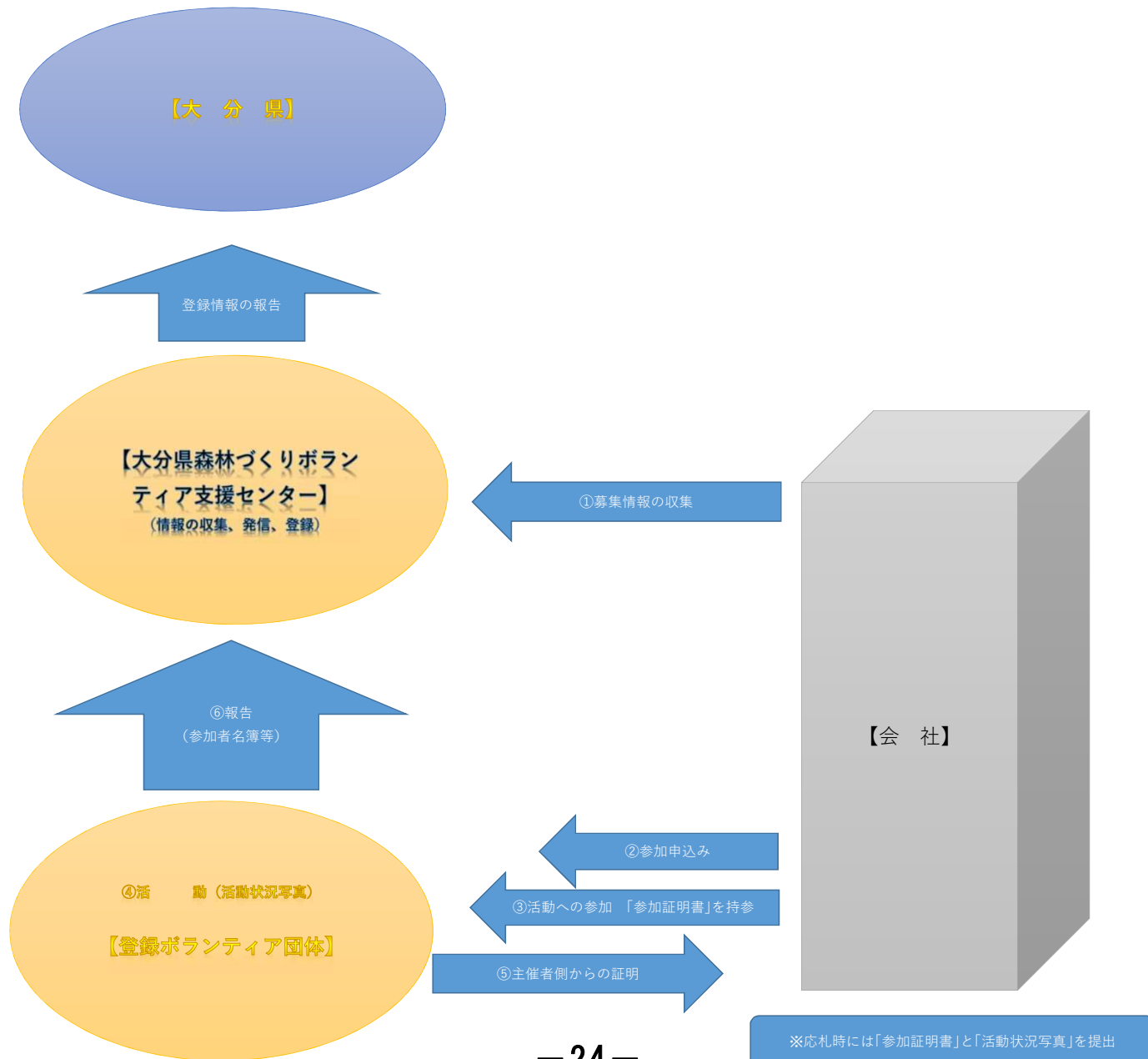
○対象地域：発注箇所を管轄する土木事務所管内での活動を評価

○対象期間：令和4年4月以降公告日までの活動

【留意点】

- 1 会社として登録を行い、会社として活動する場合のみ評価対象となります。
- 2 各種団体（建設業協会等を含む）として登録し、行った活動は評価対象とはなりません。
- 3 評価対象活動地域については、発注箇所を管轄する土木事務所管内での活動を評価します。
例えば、振興局管内に複数の土木事務所管内が含まれている場合には、発注箇所と愛護活動を行った場所とが同一の土木事務所管内でなければ評価されません。
- 4 大分県・土地改良区等が主催する活動のみが評価対象です。
- 5 参加にあたっては、事前に参加申し込み（別紙「参加申込書」）が必要となります。
- 6 応募期間は、活動ごとにHPに掲載されます。
- 7 愛護月間中に活動が行われますが、各実施主体により活動の有無や活動日、活動内容が異なります。
- 8 愛護活動終了後は、「実績報告書」を所管する振興局農林基盤部または水利耕地事務所へ2部提出願います。
受付印を押印後、1部は返却致します。
- 9 愛護活動に参加されていても、「実績報告書」が未提出の場合には、総合評価落札方式での入札において評価されませんので、愛護活動終了後は速やかに「実績報告書」を提出願います。
なお、応募時には証明資料として「実績報告書」の写しを提出して頂く必要はありません。
- 10 「実績報告書」の様式については、農林水産部工事技術管理室のHPからダウンロードできます。
(<http://www.pref.oita.jp/soshiki/15040/sougouhyouka-nourin-youshiki.html>)
- 11 お問い合わせ及び参加申込みについては、大分県の各振興局農林基盤部または各水利耕地事務所にお尋ねください。

大分県森林づくりボランティア活動と総合評価との流れ



「大分県森林づくりボランティア活動」参加証明書

下記の方は、当団体主催のボランティア活動に参加したことを証明します。

令和 年 月 日

森林ボランティア登録団体名：

代 表 者 名：



1 活動日時： 令和 年 月 日
時 ~ 時

2 活動場所：

3 活動内容：

4 会社名：住所
：商号
：代表者

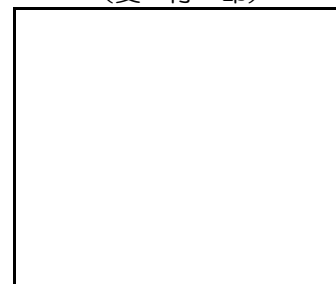
5 活動人数： 人

6 活動者名：

(注 1) 会社からの参加人数（2名以上）が確認できる活動状況写真を撮影し、添付してください。

(受 付 印)

土地改良施設愛護期間の
土地改良施設愛護活動実績報告書



〇〇年〇〇月〇〇日

殿

印

土地改良施設愛護期間の土地改良施設愛護活動について、下記のとおり参加しましたので報告します。

下記内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

活動日時	年	月	日	～	時
活動人数	人				
活動内容					
活動場所					
活動者 氏 名					

(注1) 当該報告書は総合評価落札方式での入札において、評価を受けようとする者のみを対象としており、提出は義務ではありません。
報告書は2部提出してください。添付書類は不要です。

(注2) 総合評価落札方式での入札に参加し、上記実績が落札決定に反映された場合において、後に実績が事実と異なることが判明した場合は、工事成績表定点を減点するとともに、指名停止要領に基づく指名停止を行うことがあります。

① 施工計画等評価タイプの評価結果開示（農林水産部）

○評価結果の開示は「工事技術管理室（県庁）」で起こいます。

- 入札参加者からの申し出により自社分のみ開示いたします。
- 施工計画に関する技術的所見に係る評価結果は、評価しなかったもの及びその理由に限って開示します。
- 開示の時期は落札決定後とし、次年度までを開示期間とします。
- 応札者が電子入札システムに登録しているEメールアドレスから依頼をお願いします。**
- 送付するアドレスは工事技術管理室「ta15040@pref.oita.lg.jp」

【手順】

1. Eメールに以下の内容を記入し、工事技術管理室へ送付してください。

- ①開示する工事番号、工事名、路河川名、②会社名、③担当者氏名、④担当者の連絡先（電話番号）

2. 依頼のあった応札者へ担当者より開示案件の確認等の事前連絡をいたします。

3. 依頼のあった応札者へEメールで評価結果資料が送付されます。

4. 評価結果に質疑があれば、電話や対面、WEB面談での説明をおこないます。

※お手数ですが担当者へ再度ご連絡ください。

※対面やWEB面談による場合は、長時間とならないよう事前に質問事項等を整理してください。

※WEB面談の場合は、Zoomを原則とします。対応が困難な場合はご相談ください。

② 施工実績等評価タイプの評価結果開示（農林水産部）

○評価結果の開示は各発注機関で起こいます。

- 入札参加者からの申し出により自社分のみ開示します。
- 開示の時期は落札決定後とし、次年度までを開示期間とします。
- 開示の申し込みは公告に記載された担当部局へご連絡ください。
- 来庁の際には所属（会社）と本人確認の為、名刺等をお持ちください。

【手順】

1. 電話にて各発注者へ開示の申し出をおこない、開示の日時を予約する。

- ①開示する工事番号、工事名、工事箇所名、②会社名、③担当者氏名
④担当者の連絡先（電話番号）をお伝えください。

2. 予約日時に発注機関へお越しください。

3. ご本人確認をさせていただき、自社分の評価結果を開示します。

※所属（会社）と本人確認の為、名刺等をお持ちください。